連載

多久市の子育てを応援する「児童センター」

あじさいへ行こう！

Go!

あじさいホームページはコチラ◀

「ファミリーサポートを利用してみませんか?!」

ファミリーサポート（通称:ファミサポ）とは、子育てのお手伝いをしてほしい人と子育てをお手伝いしたい人が会員登録し、送迎や一時預かりを行う有償ボランティアです。対象は、生後６か月から小学６年生までのお子さん。ファミサポ利用者からは「身近に子どもを見てくれる人がいないときに、とても助かる」「１時間単位で預けられるので、気軽に利用できる」などの声があります。市内に在住、または市内に勤務する保護者ならどなたでも利用できます。ファミサポは地域のみなさんと協力し、子育て中のお父さんやお母さんを支援していきたいと考えています。興味がある人はぜひ登録してみませんか？

ファミリー・サポート・センター
☎（0952）75−5111

▲乳児の預かりの様子

▲児童の預かりの様子

あじさいのイベント情報♪

8月	
おはなしのドア（第１金曜）	
5日	読み聞かせ・手遊び
ぽかぽかタイム（第４金曜）	
26日	ふれあい遊び
にこにこサロン（毎週火曜）	
9日	読み聞かせ
23日	お誕生会
30日	みんなで遊ぼう
すこやかタイム（毎週土曜）	
6日	手話教室
20日	紙ねんど工作
27日	あじさいシアター
でんでんむし	
4日㈭	でんでんカフェ
11日㈭	子育て講演会
18日㈭	赤ちゃん広場
	食育相談会
23日㈫	お誕生会

問い合わせ　児童館　☎75−6621 ／ 子育て支援センター「でんでんむし」　☎37−1117
利用者支援事業「パラソル」　☎75−5120 ／ ファミリー・サポート・センター「にじいろ」　☎75−5111

Check!

みんなで目指そう！自ら考え行動する消費者！
携帯電話は自分に合った機種を選びましょう

出典:独立行政法人国民生活センター

事　例　使用しているガラケーの電池パックを交換しに携帯電話ショップに行った。機種変更するつもりはなかったが、店員に「今より毎月の携帯電話料金が３千円安くなる」と言われ、スマホの契約をした。さらに、タブレットも勧められ、新機種に変更した。しかし、スマホは電話に出る方法が分からず、新しいタブレットも機種が違うため、電源の入れ方が分からず使っていない。返品したいができないと言われた。　（当事者：80代 男性）

ひとことアドバイス

○携帯電話を契約する際は、普段の自分の使い方に合った機種であるかをよく確認し、できるだけ周りの人に相談しましょう。
○操作方法に不安な点があるときは、店員に確認し、理解してから契約しましょう。事前にスマホ教室などで、操作方法を確認しておくのもよいでしょう。
○タブレット端末や光回線などを勧められるケースもあります。契約内容や料金を確認し、不要な契約は断りましょう。
○条件を満たしていれば初期契約解除制度や確認措置などで、契約の解除ができる場合もあります。

18歳から大人！18歳からできること、できないこと

Q競馬や競輪などの公営ギャンブルは18歳からできる?できない?

A 公営ギャンブルは20歳からです。「のめりこみ」にはくれぐれもご注意を。

困ったこと（契約・製品のトラブル）が、無料で相談できます。
市民生活課 生活環境係 ☎75-6117　消費者ホットライン ☎188